

---

やまなし産保メールマガジン第61号

【URL】 <http://www.sanpo19.jp/>

---

平成25年11月5日

発行 山梨産業保健推進連絡事務所

---

## 目次

---

- 【1】産業保健トピックス
  - 【2】山梨県内の情報
  - 【3】健康危機管理研修
  - 【4】「コミュニケーショントレーニング」研修会
  - 【5】衛生管理者レベルアップ研修
  - 【6】産業看護講座基礎コース
  - 【7】産業カウンセリング研修
  - 【8】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修
  - 【9】リラクゼーションの理論と実践研修
  - 【10】エッセイ「エロスと共に」
  - 【11】図書・研修用機器の貸出について
- 

### 【1】産業保健トピックス

---

- ◇『安全衛生関係リーフレット等一覧（更新情報）』：厚生労働省  
<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/index.html>
- ◇『インフルエンザに関する報道発表資料』：厚生労働省  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou.html>
- ◇『平成25年10月の特定化学物質障害予防規則等の改正』：厚生労働省  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei53/index.html>
- ◇『ノロウイルスに関するQ&A』：厚生労働省  
<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>
- ◇『「第7回じん肺診断技術研修」について』：労働者健康福祉機構  
<http://www.rofuku.go.jp/tabid/754/Default.aspx>
- ◇『心の健康』～うつ病対策等～：厚生労働省  
[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/shougaishahukushi/kokoro/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaishahukushi/kokoro/index.html)

### 《審議会、検討会等》

平成25年10月7日（月）

「第3回建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のための専門家会議」

10月7日に「第3回建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のための専門家会議」が開催されました。

議題は石綿ばく露防止対策等についてでした。

平成25年10月9日（水）

「第2回遺伝毒性評価ワーキンググループ」

10月9日に「第2回遺伝毒性評価ワーキンググループ」が開催されました。

議題は個別物質の遺伝毒性の評価についてでした。

平成25年10月22日(火)

「第3回遺伝毒性評価ワーキンググループ」

10月22日に「第36回遺伝毒性評価ワーキンググループ」が開催されました。

議題は細菌復帰突然変異試験等対象物質の選定についてでした。

《その他》

【平成24年「労働安全衛生特別調査(労働者健康状況調査)の結果】

厚生労働省は、平成25年9月19日に「平成24年労働安全衛生特別調査(労働者健康状況調査)」の結果をとりまとめ公表した。

これによると「職業生活に関して強い不安、悩み、ストレスを感じる事柄がある」とした労働者の割合は60.9%などとなっている。

[http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/h24-46-50\\_04.pdf](http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/h24-46-50_04.pdf)

【自動車運転者を使用する事業場に対する平成24年の監督指導、送検の状況】

厚生労働省は、10月8日に、全国の労働局や労働基準監督署が自動車運転者(トラック、バス、タクシーなど)を使用する事業場に対して行った監督指導や送検の状況についてとりまとめ、公表した。

これによると、労働基準関係法令違反が82.0%、送検件数は80件などとなっている。

厚労省では、自動車運転者は依然として長時間労働の実態にあり、脳・心臓疾患の労災認定件数が最も多い職種であり、引き続き自動車運転者の適正な労働条件の確保に取り組んでいくとしている。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000025500.html>

○首相官邸災害対策

<http://www.kantei.go.jp/saigai/>

○内閣府防災情報

<http://www.bousai.go.jp/>

○原子力規制委員会

<http://www.nsr.go.jp/archive/nisa/index.html>

○放射線医学総合研究所

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

○労働安全衛生総合研究所震災関連情報

<http://www.jniosh.go.jp/announce/shinsai/index.html>

○国立精神・神経医療研究センター

[http://www.ncnp.go.jp/mental\\_info/index.html](http://www.ncnp.go.jp/mental_info/index.html)

○こころの耳(東日本大震災こころのケア)

<http://kokoro.mhlw.go.jp/etc/info0322.html>

---

## 【2】山梨県内の情報

---

(山梨県)

山梨県内の微小粒子状物質(PM2.5)測定状況について

<http://www.pref.yamanashi.jp/taiki-sui/pm25setumei.html>

労働相談をお受けしています!山梨県労働委員会

<http://www.pref.yamanashi.jp/roudou-iin/roudousoudan.html>

-----  
(山梨労働局)

○パワーハラスメント対策取組支援セミナーが開催されます  
[http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news\\_topics/roudou/\\_114683/\\_119674.html](http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/roudou/_114683/_119674.html)

○労災精神障害専門調査員がご相談に応じます  
山梨労働局では、セクシュアルハラスメントなど職場のストレスによる精神障害に関する労災保険の給付などについて相談を受けるため、「労災精神障害専門調査員」を配置しました。  
費用は無料で、専門の臨床心理士が相談に応じます。

・日時 毎月第2水曜日と第4水曜日（閉庁日は除く）14時～17時  
※相談日が変わる場合もあるため、相談を希望される場合は、事前に電話でお問い合わせください。

・問い合わせ 山梨労働局労働基準部労災補償課 055-225-2856

[http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/madoguchi\\_annai/roudoukyoku\\_soudanmadoguchinogoannai/\\_100805.html](http://yamanashi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/madoguchi_annai/roudoukyoku_soudanmadoguchinogoannai/_100805.html)

---

### 【3】健康危機管理研修

---

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★平成25年 11月 7日（木）午後2時～午後4時

「職場における感染症対策」

講師 山梨県健康増進課 感染症課長補佐 坂本 隆一

認定単位 認定産業医研修 生涯専門 3単位

産業看護実力アップ認定研修 III-1-(3) 1単位

内容 ノロウイルスやロタウイルスに代表される感染性胃腸炎やインフルエンザは、感染力がきわめて強いことから、不測の事態に備え、正しい知識で現場での迅速な対応力を身につけていただきます。

(11/7)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=512>

---

### 【4】平成25年度うつ病医療対策支援事業（認知行動療法普及啓発事業） 「コミュニケーショントレーニング」研修会のお知らせ

---

★第2回（実習） 平成25年11月24日（日）

午前の部 9:00～12:00 午後の部 13:30～16:30

（午前・午後どちらかに参加）

会場：山梨県福祉プラザ4階・研修室（甲府市北新1-2-12）

<http://www.sanpo19.jp/modules/important/index.php?page=article&storyid=43>

---

### 【5】衛生管理者レベルアップ研修のご案内

---

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★平成25年 12月 6日（金）午後2時～午後4時

「安全衛生管理・GHS」

講師 産業保健特別相談員・労働衛生コンサルタント 森 博幸

認定単位 認定産業医研修 生涯実地 3単位

産業看護実力アップ認定研修申請中

内容 2007年に「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」が国際勧告として出されました。そのGHSについて学んでいただきます。

(12/6)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=518>

★平成26年 1月21日(火) 午後2時～午後4時

「職場における救急処置」

講師 日本赤十字社山梨県支部

認定単位 認定産業医研修 生涯実地 3単位

内容 事業場等における事故防止、手当の基本、止血の仕方や三角巾の使い方、骨折の場合の固定方法等についての知識と技術を習得できます。

(1/21)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=523>

---

## 【6】産業看護講座基礎コース

---

★平成25年11月16日(土) 平成25年度産業看護講座基礎コース・後期①

★平成25年11月30日(土) 平成25年度産業看護講座基礎コース・後期②

(11/16)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=514>

(11/30)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=517>

---

## 【7】産業カウンセリング研修

---

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★産業カウンセリング研修Ⅱ

「産業現場における様々な問題(メンタルヘルス他)について、カウンセリング(相談業務)を実際に行う場合を想定し、必要な知識と傾聴スキルを習得し実践的に学ぶ」(4回シリーズ)

4 平成25年11月22日(金) 午後2時～午後4時30分

講師 エヌ心理研究所 産業カウンセラー 中村 幸枝

会場 山梨産業保健推進連絡事務所 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯専門 3単位

産業看護実力アップ認定研修 V-5-(4) 1単位(4回受講)

(11/22)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=515>

H25年度Ⅲ期目がスタートします!

★産業カウンセリング研修Ⅲ

「産業現場における様々な問題(メンタルヘルス他)について、カウンセリング(相談業務)を実際に行う場合を想定し、必要な知識と傾聴スキルを習得し実践的に学ぶ」(4回シリーズ)

1 平成25年12月13日(金) 午後2時～午後4時30分

2 平成26年 1月24日(金) 午後2時～午後4時30分

講師 エヌ心理研究所 産業カウンセラー 中村 幸枝

会 場 山梨産業保健推進連絡事務所 研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯専門 3単位  
産業看護実力アップ認定研修 申請中

(12/13)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=520>

(1/24)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=524>

---

## 【8】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修

---

※研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。

★職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修「事例検討会」Ⅱ  
(4回シリーズ)

4 平成25年11月13日(水) 午後2時～午後4時30分

講 師 すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士 菅 弘康  
会 場 山梨産業保健推進連絡事務所研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯実地 3単位  
産業看護実力アップ認定研修 IV-3-(4)1単位(4回受講)

(11/13)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=513>

H25年度Ⅲ期目がスタートします

★職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修「事例検討会」Ⅲ  
(4回シリーズ)

1 平成25年12月11日(水) 午後2時～午後4時30分

2 平成26年 1月15日(水) 午後2時～午後4時30分

講 師 すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士 菅 弘康  
会 場 山梨産業保健推進連絡事務所研修室  
認定単位 認定産業医研修 生涯実地 3単位  
産業看護実力アップ認定研修 申請中

(12/11)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=519>

(1/15)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=522>

---

## 【9】リラクゼーションの理論と実践研修

---

★リラクゼーションの理論と実践

「ストレス状態から自己コントロールによってリラックス状態に移行させるための理論とテクニックを身につけ、メンタル不調者に役立てる。」

② 平成25年11月27日(水) 午後2時～午後4時

③ 平成25年12月18日(水) 午後2時～午後4時

④ 平成26年 1月29日(水) 午後2時～午後4時

講師 山梨県立大学看護学部教授 百々 雅子  
認定単位 認定産業医研修 生涯実地 3単位  
産業看護実力アップ認定研修 IV-3-(2) 1単位 (4回受講)

(11/27)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=516>

(12/18)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=521>

(1/29)

<http://www.sanpo19.jp/modules/seminar/index.php?page=article&storyid=525>

---

【10】エッセイ「エロスと共に」

産業保健相談員 クリニックいのうえ 院長 井上 勝六

---

(5) 密教的エロスとエクスタシー・・・曼荼羅と理趣経

元来、人を引き付けてやまない宗教には、その魅力の一つにエロスの存在がある。例えば与謝野晶子は、「かまくらの みほとけなれど 釈迦牟尼は 美男におわす 夏木立かな」と歌ったが、これが発表されたとき、み仏という聖的存在を「美男におわす」と女性的価値基準で表現したこと、また釈迦牟尼は阿弥陀如来の誤解であったことなどから、世間では相当物議を醸したらしい。

しかし、浪漫派歌人として彼女が感じたのが仏のエロスで、そこにこそこの歌の価値があり、釈迦牟尼の誤解は些事というものだろう。

もちろん、宗教人や宗派によってエロスに対する対応は様々で、浄土真宗の祖・親鸞は、9歳から20年間、厳しい修行に明け暮れたが煩惱の火を消すことはできなかった。

もはや修行を続けても悟りは得られないと考え、下山した彼は京都の六角堂に参籠して95日目、夢の中に現れた救世観音のお告げを聞く。

「もしあなたが女犯の罪を犯すなら、私が玉のような女性の姿となって現れ、あなたの妻となりましょう。

そして一生あなたをお守りして、臨終に際しては極楽にお連れしましょう」と。

「念仏しやすいよう生きなさい。出家した方がよければ出家すればいいし、家庭を持ったほうがよければ妻帯すればいい」との法然の言葉にも後押しされ、2年後に恵(え)信(しん)尼(に)と結婚した彼は非僧非俗(僧に非ず俗に非ずで、聖(ひじり)、俗法師、沙(しゃ)弥(み)などといわれた)として、在家仏教の立場で生涯を布教活動についやしたのだった。

日本最大の教団へと発展していったのは、自ら肉食妻帯し念仏を唱えれば全てが許されると、大変人間的でわかりやすい教義であったからだろう。

なお、愛欲を肯定した親鸞には、妻一人説から、二人説、三人説、四人説までであるという。

一方、「身辺をずっと洗ったけれども、女犯(にょぼん)をしているとは絶対思えない」(立松和平)といわれる曹洞宗の祖・道元は、性欲に対してどう対応していたのだろうか。

立松氏の『道元禅師』には次のように記されている。

「仏法を知るといことは、たとえば女人を見て欲情が起きたとき、自らは聖人ではないとさとることです。

しかも欲情が非であることを心からさとして、できるだけ早く欲情をなげ捨てることですよ。

そうしてこそ、本当の思愛というものが生まれます。

思愛をあわれむといことは、思愛をなげ捨てることなのです」

さすが禅問答、なんだか分かったようで分からないが、しかしこんな聖人君子のような説明では多くの人の納得は得られまい。

ブッダになろうと修行を続けた道元は、やはり並みの人間ではなく自己抑制の可能な特別の聖人だったのだろう。

(次号に続きます。)

---

【11】 図書・研修用機器の貸出について

---

当事務所では、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書等をご持参の上、当事務所で手続きをお願いします。

所蔵リスト・検索等については下記のアドレスからアクセスしてください。

[http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content\\_id=1](http://www.sanpo19.jp/modules/rental/index.php?content_id=1)

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当事務所内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

=====

=====

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。  
yamanashi@sanpo19.jp

-----

【発行】 独立行政法人 労働者健康福祉機構  
山梨産業保健推進連絡事務所

【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-32-11 山梨県医師会館 4階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 yamanashi@sanpo19.jp 【URL】 <http://www.sanpo19.jp/>

-----